

平成17年

3月

# NEWS LETTER ニュースレター

発行日：平成17年3月1日

発行：三鷹市市民協働センター（三鷹市生活環境部コミュニティ文化室）

〒181-0013 東京都三鷹市下連雀4-17-23

TEL 0422-46-0048 FAX 0422-46-0148

Eメール：kyoudou@collabo-mitaka.jp

ホームページ：http://www.collabo-mitaka.jp

Management Course For civil activities

## マネジメント講座

### 講座 & ワークショップ

三鷹市市民協働センターでは市民活動をされている皆さんに、活動を活発化させるためのマネジメント講座をご用意しました。

市民活動を続けているけれどマンネリ化してしまっている、意見がばらばらでまとまらない、というみなさん、是非ご参加ください！

受講料  
無料

ドキドキワクワク

市民活動で  
お悩みの方に！

## 元気印市民活動！

### 第1回

平成17年3月9日（水）  
午後7時～9時

行き詰まりを解消するために

### 第2回

平成17年3月14日（月）  
午後7時～9時

まとまらない意見を  
まとめるために

募集人員 40人（先着順）

対象者 市民活動実践者および活動をはじめようとしている方および希望者

申し込み方法 三鷹市市民協働センターへ 電話・FAX・Eメールでお申し込みください。 場所 三鷹市市民協働センター

### 目次

ドキドキワクワク元気印市民活動	1
三鷹環境市民連	2
PRのコツ！	3
登録団体情報欄	4
利用団体登録の更新・新規受付中	4
新登録団体紹介	4

3月1日から市民協働センターの窓口で配布いたします。（無料）



The record of the symposium is offered for free.  
シンポジウムの記録ができました！



取材しました！

Covered the organization of civil activity.

Mitaka Kankyo Shiminren

# 三鷹環境市民連

(略称)



## (住みよい環境をつくる三鷹市民連絡会)

### 三鷹環境市民連の生い立ち

1990年、日産が下連雀5丁目に大型複合商業施設の建設を計画しました。交通量の増加による大気汚染公害や事故の激増が心配され、不安になった周辺住民、市民団体などが2年余にわたる運動を行った結果、白紙になりました。この運動の高揚期に市議会への請願・陳情をした団体が呼びかけあい、1992年10月に結成したのが「三鷹環境市民連」です。



運良くアオゲラ(キツバ)が木をついている姿を見ることができました。(「野鳥のおはなしと観察入門」2月6日(日))

### 科学的姿勢と市民の協力の成果

大型商業施設が出来たとしたら、車の交通流・渋滞はどう変化するか、のシュミレーションも行いました。ただ反対を言うのではなく、会員の専門家によるこうした科学的な分析は大きな反響を呼びました。そしてまた、市議会に提出された請願・陳情は25件に及び、新聞各紙、NHKがこれを取り上げ、国会でも問題化し、世論を大きく動かしました。これは、市民の協力の強さを組織化した成果でした。市民連ではこうした経験をもとに、科学的な姿勢と学習、情報の共有化と発信を大切にしています。



### どんな活動をしているの？

市民連では、問題を誰かが請け負うというような組織ではなく、会員相互の協力環境のまちづくりを進めるネットワークとして現在も数多くの問題に関わっています(団体会員10、個人会員40人)。また、「緑と水の豊かな環境都市をめざす」ために環境を大切に思う市民を増やす活動を行行政とも協働して推進しており、広報紙(1回6,500部)の発行やHPで情報発信に力を入れています。

### 誰でも気軽に参加できます

三鷹環境市民連では、様々な学習会を開催したり大気汚染測定を年に2回実施したり、住みよいまちかどうかの評価活動を行ったりしています。また月例会を毎月開催し、情報共有や意見交換を行っています。身近に環境問題を抱えた人はもちろん、どなたでも気軽に参加できます。

### 学習会の様子

2月6日(日)開催された「野鳥のおはなしと観察入門」では、約30人の参加がありました。講師の先生が鳥の視点で見た三鷹の地図を映し、「こんな都会の中の公園でも、緑は野鳥にとってはかけがえないオアシスなんです。1本の木も切ってほしくない。」とおっしゃっていました。

月例会：毎月第2日曜日 午前10時～12時  
社会教育会館(予定)  
連絡先Eメール：siminren@parkcity.ne.jp  
アドレス：www.parkcity.ne.jp/~siminren/

We held the free course on "How to create PR posters".

# 三鷹市市民協働センター主催講座



## PRのコツ！を開催しました！

募集40人に対して60人の申し込みがあり、大好評でした！2月19日(土)は配置と構成の基礎講座というテーマで行いました。ここではその様子を報告します。

### 配置構図のポイント

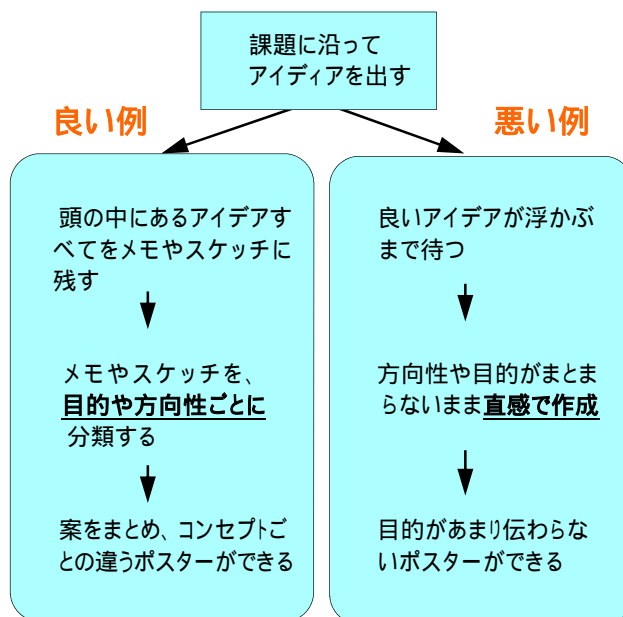
- 1 全体を見ながら配置していく  
細々とした部分から作らず、全体を見渡しながらバランスを見て、割付を行います。
- 2 見る読むの順番を重視  
情報を読んでもらうためには、目線の流れを作ることが大切です。文字の大きさ、絵、色など、順々に目が行く配置を行います。
- 3 客観的に表現しよう  
目的の意図を的確に伝えるには、客観的な文章・写真・色などの表現に心がけること。第三者に意見をもらおうとしよう。
- 4 見やすく、読みやすく  
十分な余白を取り、適度な長さで段組みを行い、文章の頭を読みやすくすることで、全体の印象がよくなります。
- 5 普段の意識が大事  
普段から、直感的な気持ちや研ぎ澄ませることが重要です。良いと思ったボスターはなぜ良いかと考え、見る目を養うことにより、デザインのセンスが磨かれます。



ハサミやのりを使って実際にポスターを作りました。

ポスター作りに行き詰ったら・・・

### プロが教える ポスターの作り方



### 講師の先生は、プロのデザイナー！



田中誠司さん

講師の田中誠司さんは、以前某カーメーカーでデザインを手がけていました。「少しでも市民活動をされている皆さんのお役に立ちたい」ということで、多忙の中この講座を引き受けてくださいました。現在はNPO法人コミュニティデザインネットワーク理事長、C.P.Uデザイン有限会社代表をされています。

このPRのコツ講座は第2弾、第3弾を予定しています。詳しい内容については、決まり次第、当センターのホームページやニュースレターにてご案内させていただきます。ご期待ください！



# 登録 団体

## 情報の棚ができました！

当センターの登録団体の情報を集めた『登録団体情報』の棚ができました。各団体ごとのファイルになっています。すでに登録いただいている団体のみなさんはもちろん、初めていらっしゃる方にも活動内容などが手にとって分かるようになりました。是非ご利用ください！



76団体になりました

三鷹市市民協働センター  
が開設して以降、たくさんの皆様に登録を  
していただき、ありがとうございます。12月以降さらに  
14団体が登録され、**76団体**になりました。(各登録団体  
についての詳しい情報はセンターのホームページをご覧ください。)

### The list of new registered group

#### 新しい登録団体リスト

平和学ぼう会  
エコクリーン三鷹  
歴史の道を歩く会  
NPO法人 自然育児友の会  
三鷹民主商工会  
三鷹の歴史研究会  
三鷹市女性問題懇談会  
ガウス分布の実現をめざす市民の会  
三鷹・野宿者支援の会  
自由で明るい大成高校を実現する会  
原水爆禁止三鷹協議会(略称三鷹原水協)  
リタイヤグループ『仲町』  
NPO法人 あばれんぼキャンプ  
(野外遊び喜び総合研究所)  
英会話トマトの会

(平成17年2月末現在)

## 利用団体登録の 更新・新規を 受付中！

市民協働センターの17年度利用団体登録を受け付け中です。

現在登録されている団体で継続利用をご希望の方は、更新手続きが必要になります。

### 登録有効期間

平成17年4月1日～平成18年3月31日

3月25日(金)まで(火曜日を除く)市民協働センター受付案内窓口へ同センター利用団体登録申請書と発行物・活動誌(なければ不要)を持参して申し込みをお願い致します。

### 【編集後記】 (Editor's Note)

協働センター主催の講座、「PRのコツ」が定員オーバーによって受講をお断りしなければならないほど大好評でした。たくさんの実例を挙げて、どう良いのかなどの解説後、どうして見やすいのか、どうしたら見やすくなるのかなどを理論的に教えていただきました。そのあとは実際に自分たちでポスターを作り、個別に指導を受けることもできました。参加者方の感想にも「実践的でよかった」「これまでこういう講座がなかったので助かった」などの声をいただきました。講師の田中さん、本当にありがとうございました！(編集部)